

金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進事業の評価について

1 基本事項（地域再生計画）

(1) 地域再生計画の名称

金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進計画

(2) 地域再生計画の計画期間

2021 年4月1日から 2025 年3月 31 日まで

(3) 事業の名称

金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進事業

(4) 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年9月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

2 前回の評価

取組として継続。なお、具体的事業については、毎年度の予算編成に合わせて、費用対効果を十分に考慮しながら、重点プロジェクトとして推進すること。

令和5年9月26日開催の令和5年度第1回金ケ崎町総合計画審議会において、上記のとおり意見をいただきました。

3 令和5年度実績値による評価及び分析

住みよさ（町民の主観）に留意しながら、取組を継続する。

人口の社会動態では、目標値に向けて概ね順調に進んでいる。また、若い世代においては、住みよさも含めて良好な実績値となっている。

一方、町民全体及び女性にとっての住みよさの評価については、R3 実績から大きく改善したものの、現状値を下回っている。「どちらともいえない」の回答層の分析を進め、住みよさの評価向上に向けた取組を強化する。また、減少傾向にある「新しいことへチャレンジする環境の満足度」について、「わからない」の回答が多くなっていることから、関連事業の周知を強化する。

4 審議会の意見

【評価基準についての補足説明】

1 指標の評価方法

$$\text{達成率 (\%)} = \text{実績変動量} \div \text{目標変動量} \times 100$$

【例】

① 現状値 60 を 70 にする目標設定で、実績値が 68 の場合

$$\rightarrow (68 - 60) \div (70 - 60) \times 100 = 80\%$$

② 現状値 120 を 90 にする目標設定で、実績値が 130 の場合

$$\rightarrow (130 - 120) \div (90 - 120) \times 100 = \triangle 33.3\%$$

※ 実績値が現状値よりも後退していると、マイナスの達成率となる場合があります。

2 指標の達成状況の整理（中間評価：R5 年度実績値）

中間評価		評価基準
A 順調	◎	達成率 60%以上（3年目/5か年）
B 概ね順調	○	達成率 48%以上（60%×0.8）
C やや遅れている	△	達成率 36%以上（60%×0.6）
D 遅れている	×	達成率 36%未満

参考 第2期金ヶ崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中間評価（施策ごと）

	A	B	C	D
1 若者が夢・希望を持てるまちを創る	4	1	0	7
2 女性にとって魅力的なまちを創る	2	0	0	6
3 活力と特色のある地域を創る	4	1	0	8
計	10	2	0	21